【資料3】統合的海洋管理学Ⅱ(令和4年度秋学期)日程・講師一覧

月曜4限(14:40-16:10)

	講	日付	講義タイトル(案)	担当	
Ⅲ海を管理する・N海を守る				所属 役職	講師名
	_	10/10(月)	全体ガイダンス (授業支援システム)	横浜国立大学 環境情報研究院教授	村井 基彦
	1	10/10(月)	世界と日本の海洋史	神戸大学客員教授神奈川大学海とみなと研究所上席研究員	中原 裕幸
	2	10/17(月)	海洋の安全保障	海上自衛隊幹部学校教官(非常勤)	八木 直人
	3	10/24(月)	海事活動の国際管理	神戸大学海事科学部国際海事センター 客員教授	吉田 公一
	4	10/31(月)	水産資源の利用と 持続可能な水産業の姿 I	水産資源研究所・漁業管理グループ 主任研究員	竹村 紫苑
	5	11/7(月)	水産資源の利用と 持続可能な水産業の姿 II	水産資源研究所・漁業管理グループ 主任研究員	竹村 紫苑
	6	11/14(月)	海の環境保全制度	横浜国立大学 国際社会科学研究院教授	加藤 峰夫
	7	11/21(月)	市民の海洋利用と海洋リテラシー	ディスカバーブルー 代表理事	水井 涼太
	8	11/28(月)	沿岸域の防災・減災・危機管理	横浜国立大学 都市イノベーション研究院教授	鈴木 崇之
	9	12/5(月)	沿岸域管理の国際動向	(公財)笹川平和財団 海洋政策研究所 主任研究員	渡邉 敦
	10	12/12(月)	海洋再生エネルギーの利・活用	横浜国立大学 環境情報研究院教授	村井 基彦
	11	12/19(月)	海洋への人工衛星 リモートセンシング技術の応用	横浜国立大学 都市イノベーション研究院准教授	比嘉 紘士
	12	1/16(月)	わが国の周辺海域を守る 海上保安活動	五管海保クラブ 顧問	三木 基実
	13	1/23(月)	海底資源利用の環境配慮	横浜国立大学 環境情報研究院教授	松田裕之
	14	1/30(月)	シンポジウム又は学内開催	聴講及びレポート提出 (締切 別途指示)	
	15	2/13(月)	修了生による ポスターセッション	見学及びレポート提出 (締切 別途指示)	

秋学期講義全15回で、上表記載のとおりシンポジウム(又は学内開催)と、最終回のポスターセッションがあります。 いずれも履修生は参加必須です。